

【火災損害届 記入例】（不動産、動産用）

様式第 26 号（第 68 条関係）

（20160625 現在 NAGATA・OGK）

平成〇年〇月〇日							
神戸市 長田 消防署長 あて			住所 神戸市長田区〇通〇丁目〇番〇号				
			職業 会社員				
			氏名 長田 太郎				
			(所有者、管理者)				
火災損害届 (不動産、動産用)							
1	り時	平成〇年〇月〇日 〇時〇分ごろ		損害見積額	不動産	2,000 万円	
2	り災所および対象名	神戸市長田区〇通〇丁目〇番〇号			動産	760 万円	
3	り災建物の構造・規模	構造	木造 瓦葺 モルタル塗				
		階層	地上 2 階 地下 階	延面積	135 m ²		
4	り災建物の経過	建築年月	昭和 55 年 7 月		建築・購入金額 (土地代を除く)	2,500 万円	
		購入年月	昭和 61 年 3 月		建物の用途	住居	
		増(改)築年月	増(改)築概要	増(改)築面積(m ²)	増(改)築金額(円)		
		平成元年 8 月	2 階 6 畳間 増築	7 m ²	400 万円		
				m ²	円		
5	建物以外の不動産り災状況	り災物件名	り災種別	数量または面積	取得または建設年月	取得または建設金額	
		門扉・塀	焼損・水損・その他	10 m ²	明・大 昭・平 55 年 8 月	50 万円	
			焼損・水損・その他		明・大 昭・平 年 月	円	
6	り災世帯員	氏名	続柄	年令	氏名	続柄	年令
		長田 太郎	本人	52			
		長田 花子	妻	51			
		長田 一郎	長男	23			
		長田 次郎	次男	18			
7	火災保険の契約	保険会社名	不動産・動産の別	契約年月	保険金額(万円)		
		A 火災海上保険	不動産	平成 25 年 3 月	3,000		
		A 火災海上保険	動産	平成 25 年 3 月	2,000		
8	今後の連絡先	住所 神戸市〇区〇-〇-〇	氏名	〇〇 〇〇 方	電話 078-000-0000	本人 090-0000-0000	

建物平面図・登記簿等、構造・延床面積がわかる書類があれば持参してください。

工務店などの修理見積書があれば、写しを添付してください。

二世帯住宅など、生計を別に行っている場合は、それぞれ損害届を提出してください。

(注) 動産がり災した場合は、り災物件明細書を添付してください。

届出者本人の携帯電話番号も記載願います。

【火災損害届 記入例】（動 産 用）

様式第 27 号（第 68 条関係）

平成〇年〇月〇日								
神戸市 長田 消防署長 あて								
住所 神戸市長田区〇通〇丁目〇番〇号								
職業 会社員								
氏名 長田 太郎								
火 災 損 害 届 （動産用）								
1	り災日時	平成〇年〇月〇日 〇時〇分ごろ					損害見積額合計 800,000 円	
2	り災場所および対象名	神戸市長田区〇〇通〇丁目〇番〇号						
3	り災世帯員	氏名	続柄	年令	氏名	続柄	年令	
		長田 太郎	本人	52	二世帯住宅など、生計を別に行っている場合は、それぞれ損害届を提出してください。			
		長田 花子	妻	51				
		長田 一郎	長男	23				
		長田 次郎	次男	18				
4	火災保険の契約	保険会社名	動産の内訳		契約年月	保険金額(万円)		
		A 火災海上保険	家財等一式		平成 25 年 3 月	2,000		
5	今後の連絡先	住所 神戸市〇区〇通〇丁目〇-〇		氏名 〇〇 〇〇方		電話 078-000-0000		
備 考		届出者本人の携帯電話番号も記載願います。						

(注)必ず、り災物件明細書を添付してください。

【火災損害届 記入例】 (車両、船舶、航空機、林野、その他用)

様式第 28 号 (第 68 条関係)

平成〇年〇月〇日						
神戸市 長田 消防署長 あて			住所 神戸市長田区〇〇通〇丁目〇番〇号			
			職業 会社員 氏名 長田太郎			
火災損害届 (車両、船舶、航空機、林野、その他)						
1	り災日時	平成〇〇年〇〇月〇〇日〇〇時〇〇分ごろ				
2	り災場所	神戸市 長田 区 〇〇通〇丁目〇番〇号				
3	り災物件と届出者との関係	所有者	管理者	占有者		
車 両	運転者氏名	長田太郎		車名・年式	トヨタ プラド 平成 24 年式	
	用途別	自家用車		購入年月	平成 24 年 8 月	
	車両番号	神戸は 〇〇-〇〇		購入金額	380 万	
	焼損箇所および損害見積額(円)	水損箇所および損害見積額(円)	その他の損害箇所および損害見積額(円)			
	120 万					
船 舶 ・ 航 空 機	船(機)長名			船(機)名		
	用途・船(機)種			購入年月		
	トン数・船(機)籍			購入金額		
	焼損箇所および損害見積額(円)	水損箇所および損害見積額(円)	その他の損害箇所および損害見積額(円)			
積 載 物	6	焼損物品名および損害見積額(円)	水損物品名および損害見積額(円)	その他の損害物品名および損害見積額(円)		
		り災物件の所有者(管理者) 氏名				
7	火災 保険	車両 船舶・航空機	保険会社名	A 損害保険	保険金額	350 万 円
		積載品	保険会社名		保険金額	円
8	所 有 別	国有・県有・市有・財産区・私有・その他()				
	林 種 別	普通林・制限林	損害見積額	円		
	野	焼損物件の内訳				
9 そ の 他	9	焼損物件名および損害見積額(円)	水損物件名および損害見積額(円)	その他の損害物件名および損害見積額(円)		
		り災物件の所有者(管理者) 氏名				
10	火災保険	林野・その他のり災物件	保険会社名		保険金額	万円

【り災物件明細書 記入例】

様式第 29 号 (第 68 条関係)

り 災 物 件 明 細 書

品名	品名種別	り災種別	購入年月	数量	単価	購入金額	損害見積額
(記入例) 36型カラーテレビ	商品、原材料 製品、 その他	焼 損	H.17年3月	1台	100,000	100,000	70,000
冷蔵庫	商品、原材料 製品、 その他	焼 損	S.63年1月	1台	150,000	150,000	10,000
ステレオ	商品、原材料 製品、 その他	焼 損	H.23年3月	1台	100,000	100,000	70,000
洋服タンス	商品、原材料 製品、 その他	焼 損	S.59年8月	2棹	100,000	200,000	50,000
紳士服(スーツ)	商品、原材料 製品、 その他	焼 損	H.15年1月	7着	20,000	140,000	20,000
布団類	商品、原材料 製品、 その他	水 損	H.20年3月	1式		200,000	80,000
食器類	商品、原材料 製品、 その他	その他	H.元年4月	1式		100,000	20,000
	商品、原材料 製品、その他						
	商品、原材料 製品、その他						
	商品、原材料 製品、その他						
	商品、原材料 製品、その他						
	商品、原材料 製品、その他						
	商品、原材料 製品、その他						
	商品、原材料 製品、その他						
	商品、原材料 製品、その他						
	商品、原材料 製品、その他						
	商品、原材料 製品、その他						
損害見積額合計							250,000

※ できるだけ、個々具体的に記入してください。
※ 細かく記入することが難しい場合は、記入例のように「〇〇類」(一式)と記入してください。

※ 必ず記入してください。
※ はっきり分からない場合は大まかでもかまいませんが、届出受理時に質問等を行うことがあります。

※ 物品それぞれについて、購入金額、経過年数等を考慮し、り災時の価値に相当すると思われる額を見積もって記入してください。

記入要領

- 1 品名の欄は、テレビ、冷蔵庫、洋服タンス、机、水屋、ふとん、背広、和服等具体的に記入してください。なお、借家で内部造作した場合「内部造作」と記入してください。
- 2 り災種別の欄は、「焼損」、「水損」、「その他」の別を記入してください。
 - (1) 「焼損」とは、焼けたもの、熱で変質、変形したものなど
 - (2) 「水損」とは、消火するために、ぬれたもの、こわれたもの、よごれたものなど
 - (3) 「その他」とは、煙でよごれたもの、運び出すときこわれたもの、避難するときこわしたものなど
- 3 損害見積額は、り災した物の時価を基準にして、被害の程度により損害額を見積ってください。